

- 雇用等の分野における男女共同参画の推進

1 雇用の場における男女共同参画意識の普及

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> 女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：20団体（20.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会5回 	生活部男女共同参画室
チャレンジシンポジウムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 女性のチャレンジの気運醸成やその支援を啓発するため、講演会等を実施した。 平成20年3月9日（日） 場所：伊勢市観光文化会館 講師：楠田枝里子（司会者・エッセイスト） 高畑裕一（月刊とらばーゆ東海版編集長） 参加者 814人 	生活部男女共同参画室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年間 76回（うち、フレンテトーク 41回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
次世代育成支援のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 「職場からすすめる次世代育成支援シンポジウム」を開催 平成19年12月11日（火） 講師：和田 肇（名古屋大学法学部大学院法学研究科教授） 場所：ホテルグリーンパーク津 参加者数 80人 次世代育成支援啓発用パンフレットの作成・配布 配布対象 県内企業及び勤労者 作成・配布部数 10,000部 	生活部勤労・雇用支援室
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」へ掲載 	生活部勤労・雇用支援室
一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成支援対策推進法に基づく企業の「一般事業主行動計画」の策定、実施に関し、個別に企業を訪問することにより、啓発に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
「三重の労働」の発行	<ul style="list-style-type: none"> 「三重の労働」の発行 年7回発行 各 3,400部 	生活部勤労・雇用支援室
人権文化構築のための企業等支援	<ul style="list-style-type: none"> 人権の視点から捉えた企業の社会的責任(CSR)に取り組む企業の報告会を実施し、女性がいきいき働ける職場環境をつくっている企業を紹介した。 	生活部人権・同和室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
建設工事入札時 評価項目の追加	<ul style="list-style-type: none"> 公共工事の総合評価方式の評価項目拡充を目的に、『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取り組みについて、関係部局と調整し、評価項目として追加した。 	県土整備部入札管理室
物件関係入札時の 評価項目としてマ ニュアル作成	<ul style="list-style-type: none"> 入札金額だけでなく事業者技術力や社会貢献度、男女共同参画への取組等を評価して落札者を決める総合評価方式の一般競争入札を推進することとし、効果的、効率的に実施するためのマニュアル作成に着手した。 	出納局会計支援室

2 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
企業表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により、14企業を最終選考し、5企業に知事表彰を行った。 	生活部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布し、取組事例を発表した。 	生活部勤労・雇用支援室
中小企業賃金等実態調査を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の事業所の実態を把握するため、中小企業賃金等実態調査を実施した。 	生活部勤労・雇用支援室
建設工事入札時評価項目の追加	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の総合評価方式の評価項目拡充を目的に、『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取り組みについて、関係部局と調整し、評価項目として追加した。 	県土整備部入札管理室
物件関係入札時の評価項目としてマニュアル作成	<ul style="list-style-type: none"> ・入札金額だけでなく事業者技術力や社会貢献度、男女共同参画への取組等を評価して落札者を決める総合評価方式の一般競争入札を推進することとし、効果的、効率的に実施するためのマニュアル作成に着手した。 	出納局会計支援室

3 男女共同参画の視点に立った能力開発に対する支援

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
能力開発への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会情勢の変化やニーズに対応した職業訓練の実施をすすめるとともに、関係機関と連携し積極的にPR活動を行った。 ・ 津高等技術学校 普通職業訓練 短期課程 パソコンCAD科(6ヶ月課程×2回) 述べ20人(うち女性15人) 住宅サービス科(6ヶ月課程×2回) 述べ24人(うち女性2人) 販売ビジネス科(6ヶ月課程×2回) 述べ20人(うち女性14人) OA事務科 障害者対象(1年課程) 述べ10人(うち女性2人) 委託訓練 OA系6講座(3ヶ月、4ヶ月、5ヶ月) 述べ69人(うち女性53人) 	生活部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：20団体(20.3.31) 会議開催回数：全体会3回、部会5回 	生活部男女共同参画室
「みえチャレンジプラザ」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、平成19年6月、四日市市内に「みえチャレンジプラザ」を設置し、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数 7,707人 相談件数 延べ300件 	生活部男女共同参画室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「県政だより」、「FM三重」、「都道府県展望」、「地域政策」、「月刊とらばーゆ」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 ・ 津市以北の全保育所及び幼稚園の協力を得て、在園児童の保護者等に対して約45,000枚の案内チラシを配布した。 ・ 桑名市内、四日市市内、鈴鹿市内の3箇所の大型商業施設において、延べ4,700人に対してPRを行った。 	生活部男女共同参画室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
<p>出前相談、セミナー等の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鈴鹿市、四日市市、健康福祉部の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 ・ 三重県地域労使就職支援機構や（財）21世紀職業財団と協働で、みえチャレンジプラザにおいて、セミナー等を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回しごと探しセミナー 平成19年7月31日（火） 講師 松井真理子 （四日市大学総合政策学部教授） 参加者数 20人 ・ 第2回しごと探しセミナー 平成19年11月15日（木） 講師 伊藤登代子 （有）キャリア・プレイス代表取締役） 参加者数 11人 ・ 企業と再チャレンジ女性との交流会 平成20年3月6日（木） 参加者数 13人 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<p>就業していない看護師免許保有者に対する研修会の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就業していない看護師免許保有者に対して、再就職に必要な基本的な知識・技術の習得を支援する研修会を開催した。 開催回数：2回 参加者数：6人 	<p>病院事業庁県立病院経営室</p>

4 柔軟な就業形態の推進や再就職への支援

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
パート相談センターの設置	設置場所：松阪市、鳥羽市 （国が相談所を設置していない地域に設置） 来室者数：7,035人 相談件数：4,133件 主な相談内容：職業相談	生活部勤労・雇用支援室
労働相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> パートタイム労働者を含む勤労者からの労働に関する相談及びパート労働法等の周知、相談を実施 	生活部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 「職場からすすめる次世代育成支援シンポジウム」を開催 平成19年12月11日（火） 講師：和田 肇（名古屋大学法学部大学院法学研究科教授） 場所：ホテルグリーンパーク津 参加者数 80人 次世代育成支援啓発用パンフレットの作成・配布 配布対象 県内企業及び勤労者 作成・配布部数 10,000部 	生活部勤労・雇用支援室
多様な勤務形態の検討	<ul style="list-style-type: none"> 多様な勤務形態について、公務員制度改革や次世代育成支援を視野に入れ、検討を行った。 平成19年4月1日から育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務制度実施 平成20年度からの育児短時間勤務制度に向けた検討 	総務部人材政策室
雇用相談員による職業相談	<ul style="list-style-type: none"> 各八ローワークで県の雇用対策事業等の相談を実施 	生活部勤労・雇用支援室
おしごと広場みえ充実事業	<ul style="list-style-type: none"> 若年者に対し、職業相談、職業紹介等のサービスをワンストップで提供 利用者数 30,492人 	生活部勤労・雇用支援室
再就職準備セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、（財）21世紀職業財団三重事務所、津市と共催して準備（Re・Beワーク）セミナーを開催 「セミナー」 1回開催 参加者数 30人 	生活部男女共同参画室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> 女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：20団体（20.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会5回 	生活部男女共同参画室
「みえチャレンジプラザ」の設置	<ul style="list-style-type: none"> 意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、平成19年6月、四日市市内に「みえチャレンジプラザ」を設置し、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数 7,707人 相談件数 延べ300件 	生活部男女共同参画室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> 「県政だより」、「FM三重」、「都道府県展望」、「地域政策」、「月刊とらばーゆ」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 津市以北の全保育所及び幼稚園の協力を得て、在園児童の保護者等に対して約45,000枚の案内チラシを配布した。 桑名市内、四日市市内、鈴鹿市内の3箇所の大型商業施設において、延べ4,700人に対してPRを行った。 	生活部男女共同参画室
出前相談、セミナー等の開催	<ul style="list-style-type: none"> 鈴鹿市、四日市市、健康福祉部の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 三重県地域労使就職支援機構や（財）21世紀職業財団と協働で、みえチャレンジプラザにおいて、セミナー等を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> 第1回しごと探しセミナー 平成19年7月31日（火） 講師 松井真理子 （四日市大学総合政策学部教授） 参加者数 20人 第2回しごと探しセミナー 平成19年11月15日（木） 講師 伊藤登代子 （有）キャリア・プレイス代表取締役） 参加者数 11人 企業と再チャレンジ女性との交流会 平成20年3月6日（木） 参加者数 13人 	生活部男女共同参画室
就業していない看護師免許保有者に対する研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 就業していない看護師免許保有者に対して、再就職に必要な基本的な知識・技術の習得を支援する研修会を開催した。 開催回数：2回 参加者数：6人 	病院事業庁県立病院経営室

5 両立支援制度の普及と働き方の見直しの促進

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
家庭の日の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県職員及び来庁者への周知を図るための庁内放送を実施するとともに、県ホームページにおいて「家庭の日」における公的施設の無料開放情報を提供した。 	生活部青少年・私学室
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町に対して補助を実施するとともに、アドバイザーの研修会、情報交換会等を実施した。 概ね人口5万人以上の市町のセンターに係る設置・運営費への補助：県1/4 概ね人口5万人未満の市町のセンターに係る補助：県1/2 センター設置数：16箇所 	生活部勤労・雇用支援室
貸付制度の運用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児・介護休業取得者に対する貸付制度を運用 	生活部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「職場からすすめる次世代育成支援シンポジウム」を開催 平成19年12月11日（火） 講師：和田 肇（名古屋大学法学部大学院法学研究科教授） 場所：ホテルグリーンパーク津 参加者数 80人 ・ 次世代育成支援啓発用パンフレットの作成・配布 配布対象 県内企業及び勤労者 作成・配布部数 10,000部 	生活部勤労・雇用支援室
一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく企業の「一般事業主行動計画」の策定、実施に関し、個別に企業を訪問することにより、啓発に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
県庁における労働時間短縮に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間の総勤務時間目標を定め、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進などを推進する総勤務時間縮減運動に労使協働で全庁的に取り組んだ。 	総務部経営総務室
病院内保育への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の病院内保育施設における保育士の人件費の一部を助成 助成保育施設 21施設 	健康福祉部医療政策室
県立病院内保育所における保育サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師等の職業生活と家庭生活の両立を支援するため、県立病院内に設置された2箇所の院内保育所における保育サービスの充実（夜間保育、延長保育、一時保育）を図った。 	病院事業庁県立病院経営室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
みえ次世代育成応援ネットワーク事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援の具体的な取組を進めるため、みえ次世代育成応援ネットワークの参加企業・団体の拡大をはかった。 新規加入会員 100団体・企業 ・子どもや子育て家庭を中心に、さまざまな人が交流するとともに、子育てを応援する気運を醸成するため、「子育て応援！わくわくフェスタ」を実施した。 開催日：平成20年1月19日・20日 開催場所：メッセウイング津 出展団体・企業等：115団体・企業 参加者数：約20,000人 	健康福祉部こども家庭室
次世代育成支援にかかる研修事業の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内経済団体や中小企業の事業主が中心となって開催する研修会に講師を派遣するなど支援した。 ・県内中小企業に対し、次世代育成支援取組の実践に向けたコンサルティング等を行う専門家を派遣した。 コンサルティングを受けた企業：11企業 	健康福祉部こども家庭室
企業の次世代育成支援促進	<ul style="list-style-type: none"> ・県内中小企業の次世代育成支援に関する意識、取組実態、従業員ニーズを把握、分析するとともに、先進事例の収集を行い、中小企業が次世代育成支援に取り組むためのガイドブックを作成。 ・次世代育成支援に関心のある事業主等を対象にしたワークショップの開催 開催回数：8回 	健康福祉部こども家庭室
多様な保育等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助 一時保育実施数 79か所 延長保育実施数 161か所 休日保育実施数 9か所 病気回復期等の病児の病後児保育事業 実施市町村 7市2町 	健康福祉部こども家庭室
放課後児童クラブの運営支援	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの運営にかかる経費の一部を助成した。 運営費補助件数：214 ・放課後児童クラブの指導員等を対象に研修を実施した。 開催回数：2回 	健康福祉部こども家庭室